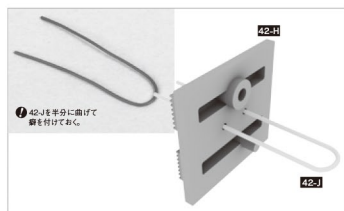


第42号の組み立ての前にお読みください

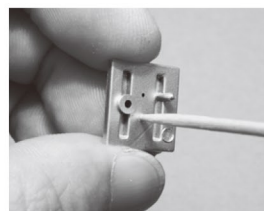
平素は『週刊 バック・トゥ・ザ・フューチャー デロリアン』をご愛読頂きありがとうございます。このたび第42号の組み立てにつきまして、事前にお知らせすべき内容がございます。組み立ての前にご一読頂きますようお願い申し上げます。

P2 ステップ 1

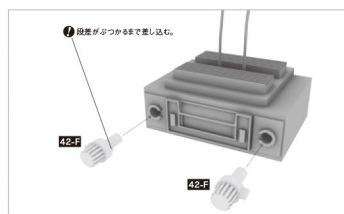


42-J (コード・赤) を42-H (ヒートシンク) の穴に差し込みますが、穴の中に塗料が入り込む事によりコードが差し込みにくい場合があります。

そのようなときは、爪楊枝を差し込んで軽く回して頂く事で穴が広がり、コードが差し込みやすくなります。



P3 ステップ 5

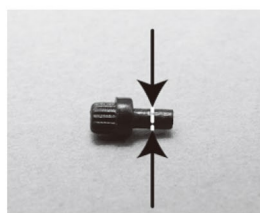


42-G (オーディオ) の穴に42-F (オーディオスイッチ) を差し込みますが、差し込んだ後に抜けてこないよう、この部分をきつめの設計にしております。しかし、量産パーツの個体差により奥まで差し込めない物が混入してしまいました。

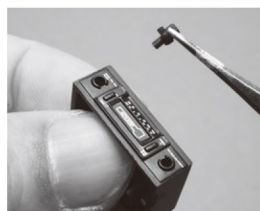


その対策として、42-F (オーディオスイッチ) の差し込み部分をカッターなどで約半分にカットして頂く事で、奥まで差し込めるようになります。

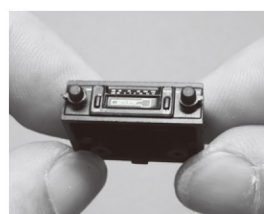
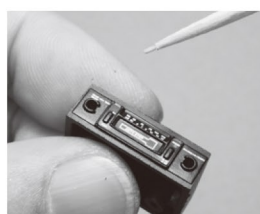
※作業の際には怪我やパーツの破損には十分ご注意ください。



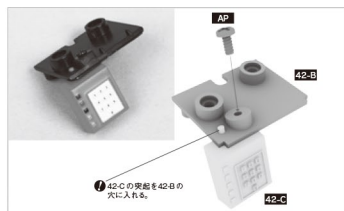
42-F (オーディオスイッチ) を差し込むときは、突起のある側を外側にします。



もしこの時42-F (オーディオスイッチ) が抜けやすくなってしまった場合は、取り付けの穴に少量の瞬間接着剤を塗布してから差し込んでください。2個の42-F (オーディオスイッチ) 取り付けて、ステップ5の完成です。



P4 ステップ 13



42-B (ディスプレイベース) に42-C (タイムアジャスター) をAP (ネジ) で固定しますが、パーツの個体差によりネジが少し固い場合があります。

その対策として、あらかじめ42-C (タイムアジャスター) のネジ穴にAP (ネジ) を締め込むと穴にネジ山ができて、組み立てをスムーズに行う事が出来ます。



皆様には多大なるご迷惑をおかけしますこととお詫びいたします。

今後ともより良いパートワークの制作に尽力して参りますので、何卒よろしくようお願い申し上げます。

デアゴスティーニ・ジャパン